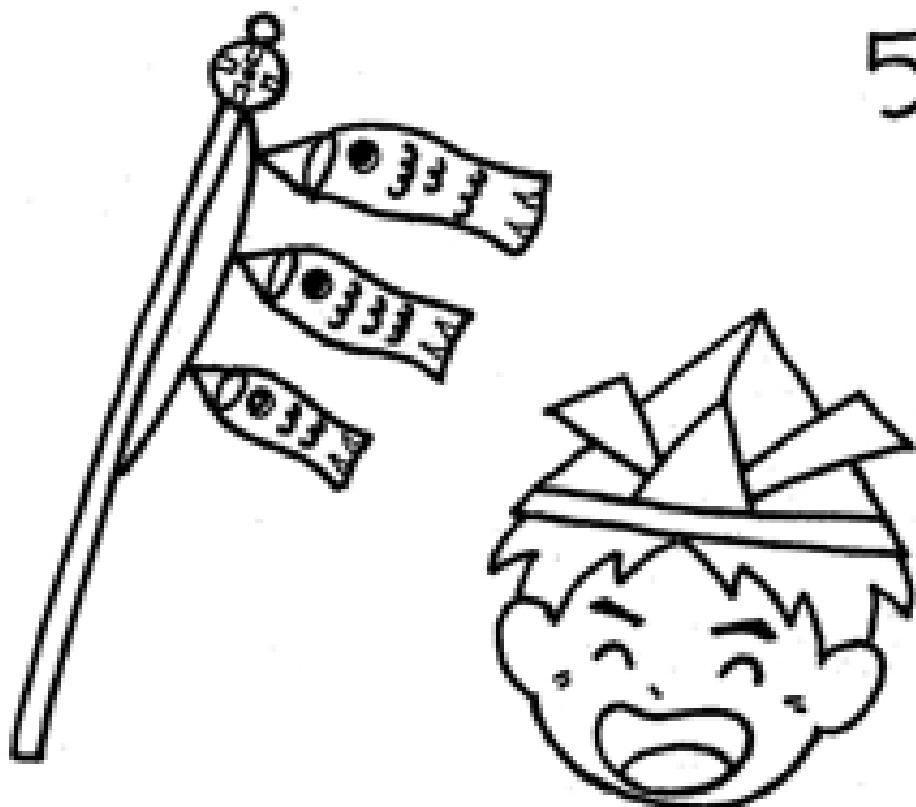


よ*よ*
美肌通信
* * *

5月号



VOL.10

D 風が柔らかく擦り抜け、汗ばんだ肌に
心地良さを感じる5月、皆様はどの様
にお過ごですか？

ある方は「スキ花粉症」も一段落し、ある
方はいまだに「ヒキ花粉症」に悩みの
事かと存じます。 私もその一人です。

② 5月の事を「風薰る5月」と言いますが、この
「風薰る」とは、元々漢語の「薰風」の
ことで、これを訓読みして日本語化したものだそうです。 注 初夏に新緑の間を吹てくる風のこと。

一年の中で秋と並び日本人の多くが、5月を
最も過ごし易い時期を感じる様で、それは
気象学的にも「20℃前後・湿度
65%位・ゆるやかな風が吹く」とい
う条件が整っていることが理由だ
そうです。

③ 話はとんで、私は読書が好きですが、
最近特に興味を引くものとして、
孫社長のコラムや松下幸之助 等の著書

から心に残る名言を読んでは感動し、
心に留めておこうと思っています。今月の
「とよ・たち」ではその一部を御紹介させ
頂こうと思います。既にご存車の方には
すみません。

• Life is like riding a bicycle, To keep
your balance you must keep moving

人生は自転車に乗る様なものだ”。倒れない様に
するには“続けなければ”（走らなければ）ならない。

— アルベルト フインシュタイン —

• 逆境もよし、順境もよし 要は その与えられ
た境涯を素直に生き抜くことである。
• いろいろな困難がある、でも志を失わず
最後までやり遂げた人が概して
成功している。

• あなたが世の中に文才で提供した価
値の 10 分の 1 のものが自分に返って
くる。

— 松下幸之助 —

* 上記 3 言

何も正に 努力し 成功を収めた者の言葉であり、その口から発せられた言霊なのでしょう。

最後に… 蛇足と云…

幼少期に祖父から教えた事の一つです。

。「うかり」と「しきり」では「う」と「し」た、た一文字の違いだが、その差は天と地ほどとの違いがある。

。「遅い仕事は牛でもする」。

→ 最近4才の次男に
教えました。

私の motto です(笑)!

院長 刀川